

研究名：小児がん患者の成人医療機関へのトランジションにおける外来看護師の役割に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の目的

当院の小児がんセンター外来では、成人期を迎える小児がん患者に対し、他院成人医療機関への移行（トランジション）支援を行っています。本研究では、トランジション期の患者・家族がどのような問題や課題を抱えており、それに対して外来看護師がどのような支援や調整を行っているかの実態を明らかにし、今後の成人移行支援体制の充実と看護実践の質向上に生かすことを目的として行います。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2022年4月～2026年3月までに当院小児がんセンター外来を受診し、他院へのトランジション対象となり成人医療機関へ紹介された患者さんおよびそのご家族（約30名）
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027年3月31日
- ③ 研究方法：診療録（カルテ）、看護記録、トランジション会議記録等を用いて、患者さんの患者の年齢、疾患、主要な治療歴、トランジション支援の経過、トランジション期の患者・家族が抱える問題や課題、外来看護師の介入内容、多職種および他機関との調整内容、成人医療機関における受診継続状況を収集し、統計的な集計と記録内容の分析を行います。患者さんやご家族に新たな負担をおかけすることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2022年4月～2026年3月までに当院小児がんセンター外来で作成された診療録、看護記録、トランジション会議記録、MSW記録等から、患者さんの年齢・疾患・治療歴、トランジション期に患者さんご家族が抱える問題や課題、外来看護師の介入内容、多職種および他機関との調整内容について情報収集します。

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、特定の個人を識別することができない状態にして使用します。
- 2) 氏名・研究ID照合表を作成し、研究責任者が厳重に管理します。研究結果の公表において患者個人が特定されることは一切ありません。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した情報を結びつける資料などはありません。データは本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 柴田映子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 柴田 映子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3050）